

第6回全国高等専門学校弓道大会 東海・北陸地区予選実施要項

期 日	2019年6月28日(金)～6月29日(土) (東海地区国立高等専門学校体育大会弓道競技を兼ねる)
会 場	豊田市運動公園弓道場 住所：愛知県豊田市高町東山4-97 電話：0565-45-4855
競技種目	男子団体の部、女子団体の部、男子個人の部、女子個人の部
参加人員	男子団体の部は、1校A、Bの2チーム以内(1チーム5名、男女混成は不可) 女子団体の部は、1校1チーム以内(1チーム3名) 男子個人の部および女子個人の部は、団体の部出場者の他に1校5名以内

競技方法

- ① 競技規則は、全日本弓道連盟規則による。
- ② 36cm霰的による近的競技とする。
- ③ 立ち順は、前年度の監督者会議で決定した順番とし、団体戦に続いて個人戦を行う。
- ④ 団体戦の競技時間は、男子は10分以内、女子は7分30秒以内で射終わること。30秒前に1鈴、制限時間で2鈴を鳴らし、その後に離れた矢は団体戦において無効となるが、これをもってあてる個人戦の成績においては有効とする。
- ⑤ 男子団体の部は、1チーム5名(5人立2射場)とし、競技は坐射にて各自12射(4射3回)、1チーム60射的中数をもって競う。同中チームのある場合は、優勝および準優勝決定戦について射詰めで順位決定する。
- ⑥ 女子団体の部は、1チーム3名(3人立2射場)とし、競技は坐射にて各自12射(4射3回)、1チーム36射的中数をもって競う。同中チームのある場合は、優勝および準優勝決定戦について射詰めで順位決定する。
- ⑦ 男子個人の部および女子個人の部は、坐射にて各自12射(4射3回)とする。ただし、男子団体の部および女子団体の部の出場者にあつては、その成績をもってこれにあてる。同中者のある場合は、優勝決定戦については射詰めで順位決定する。準優勝および第三位決定は遠近法とする。
- ⑧ 試合前の登録選手の変更は、監督者会議に提出されたものを正式とする。また、登録選手によるチーム編成と個々の立ち順についても、監督者会議に提出されたものを正式とする。
- ⑨ 試合中の選手変更は、登録者に限り四ツ矢毎とし、以下の規則に従う。
 - a. 試合中の登録選手間の入れ替え
 - (1) 男子団体A・男子団体Bのいずれかの選手と男子個人の部の選手を入れ替えることができる。
 - (2) 女子団体のいずれかの選手と女子個人の部の選手を入れ替えることができる。
 - b. 試合中の選手変更における禁止事項
 - (1) 同一チーム(男子団体A・男子団体B・女子団体)内で立ち順を変更すること。
 - (2) 男子団体Aと男子団体Bとの間での選手変更をすること。

表 彰	男子団体の部および女子団体の部は優勝および準優勝、男子個人の部および女子個人の部は1～3位までを表彰する。
-----	---

全国高等専門学校弓道大会への出場権獲得条件

- ① 男子団体の部および女子団体の部の優勝チームが所属する学校に、それぞれ全国高等専門学校選抜弓道大会男子団体戦および女子団体戦への出場権を与える。
- ② 男子個人の部および女子個人の部の優勝および準優勝者に、それぞれ全国高等専門学校選抜弓道大会男子個人戦および女子個人戦への出場権を与える。
- ③ ①および②で出場権が得られなかった学校は、1名(男女いずれか)に限り、監督推薦により、全国高等専門学校選抜弓道大会個人戦への出場が認められることがある。ただし、推薦対象選手について、男子は8中、女子は7中を最低基準とする。